

2025 年 1 月 7 日

各 位

会 社 名 三菱ケミカルグループ株式会社
代表者名 代表執行役社長 筑本 学
(コード：4188 東証プライム市場)

[報道関係]
広報本部 メディアリレーション部
TEL. 03-6748-7140

問合せ先 [IR 関係]
IR 部
TEL. 03-6748-7120

米国ルイジアナ州における MMA モノマープラント新設計画の検討中止に関するお知らせ

当社グループは、連結子会社の三菱ケミカル株式会社が 2020 年 12 月 9 日付「米国における MMA モノマープラント新設の土地取得について」にて公表いたしましたとおり、米国ルイジアナ州ガイスマーにおいて、当社グループの独自技術である「新エチレン法（アルファ法）」による MMA モノマープラントの新設（以下、「本投資計画」）を検討しておりましたが、本日、本投資計画の検討中止を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本投資計画検討中止の理由

MMA（メタクリル酸メチル）モノマーは、自動車のランプカバー、看板、水族館の水槽、塗料、建材などに用いられるアクリル樹脂の原料で、世界需要は年間 300 万トンを超えており、今後も安定的な市場成長が見込まれています。

当社グループは、独自技術である「新エチレン法（アルファ法）」による米国シェールガス由来のエチレンを原料とした MMA モノマープラントの最終投資決定に向けて、米国ルイジアナ州ガイスマーに建設用地を取得し、フロントエンジニアリング設計や各規制に関する許認可の取得などを進めてまいりました。しかしながら、米国テネシー州やその他地域における既存の MMA モノマー製造設備により当面の需要に対応できる見通しであることや、インフレ等により増大した設備投資額に基づく取引先との交渉の結果、本投資計画実行後の長期的な取引に対するコミットメントが得られなかったことなどから、本投資計画検討の中止の判断に至りました。

引き続き、MMA 事業の競争力強化に向けて、拠点の新設及び統廃合等を通じて、グローバル生産体制の最適化を図るとともに、2024 年 11 月 13 日に公表した「新中期経営計画 2029」に基づき、高付加価値用途向けのフォーカスや新規用途の開拓等の成長戦略を推進してまいります。

2. 業績への影響

本投資計画の検討中止を決定したことに伴い、現在までに発生した本投資関連費用の減損処理等により、2025 年 3 月期第 3 四半期以降に約 200 億円の損失を計上する見通しです。影響額については現在精査中であり、2025 年 3 月期連結業績予想の修正が必要な場合には速やかにお知らせいたします。

(参考) 当期連結業績予想 (2024 年 11 月 1 日公表分) 及び前期連結実績

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1 株当り 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
当期連結業績予想 (2025 年 3 月期)	4,470,000	290,000	218,000	112,000	52,000	36.54
前期連結実績 (2024 年 3 月期)	4,387,218	208,116	261,831	178,439	119,596	84.07

以 上